

調査研究活動実績

桑名龍吾

○コロナ対策

コロナの感染は収束の兆しがなく、2021年度は第4波、5波、6波と続きました。また従来株からアルファ株、デルタ株、オミクロン株と感染力が強いウイルスに変化をしていきました。そういった状況下で、議員提案の高知県新型コロナウイルス感染症に関する条例を制定しました。今年度は、条例の周知や効果をいかすため、感染防止対策の徹底、経済対策の実施など取り組んで参りました。特に、コロナ禍で影響を受ける業種への意見交換を行い県執行部に対しその声を届けてきたところです。

○スポーツ振興

昨年、高知県のスポーツ振興を図るために高知県スポーツコミッションが設立されました。スポーツコミッションは、スポーツを通して地域の活性化を図る組織であり、キャンプや大会の誘致、指導者の派遣の窓口となります。今年度は、東京オリンピックのマラソンに出場した大迫選手を招き、黒潮町西南運動公園で小中学生を対象にマラソン教室を開催、また元プロサッカー選手を招き、高知市横内小学校でサッカー教室を開催しました。大会誘致は、東京のクラブチームの参加を得て、少年サッカー大会を黒潮町西南運動公園で開催し地元サッカーチームと交流を図ることができました。

○燃油、資材、物価高騰対策

産油国の石油増産抑制に加え、ウクライナ情勢で物価が高騰しています。県民生活のみならずあらゆる産業に影響があり、コロナの影響と併せ早急に対応していかなければなりません。影響を受ける業界と意見交換を行い国政に繋いできました。今後、国の対策が示され、県においてもより実効性が高い政策が行われるよう取り組んでまいります。

2021年度主な調査項目

- 引きこもり対策について
- 医療的ケア児への支援について
- 農業振興について
- 朝ドラ「らんまん」と地域振興について
- 沿岸漁業の振興について など